

おおいた交通マナーアップキャンペーン

7月1日(土)～7月31日(月)

～ドライバーと歩行者とで思いやりの連鎖を～

相手を思いやる
行動をとろう



令和4年大分県交通安全ポスターコンクール
大賞(手書き部門)受賞 県立芸術緑丘高校 前田陽葵さんの作品

期間中の活動

◆ おおいた夏の事故ゼロ運動

7月14日(金)～7月20日(木)

◆ 大分県交通安全ポスターコンクール

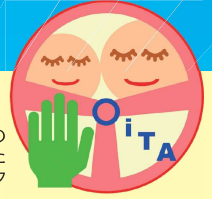
7月1日(土)～作品募集

大分県交通安全推進協議会・大分県・大分県交通安全協会

令和5年

おおいた夏の事故 **ゼロ** 運動

期間 7月14日(金)～7月20日(木) 一斉行動日 7月14日(金)/7月20日(木)



優しいマナーと思いやりの
運転県おおいた
シンボルマーク

1

横断歩道でのマナーアップの推進 ～ドライバーと歩行者とで思いやりの連鎖を～

横断歩道ではお互いに「手を上げる・差し出す、会釈する」など、相手に思いやりや感謝を示すアクションを!!

2

高齢者とこどもの交通事故防止

高齢者 昨年の交通事故死者の
6割以上が高齢者!!

加齢に伴う身体能力の変化が運転や歩行に及ぼす影響（認知機能の低下・反応の鈍化等）について理解を深め、一層の安全行動に努めましょう。

子ども 子どもたちを事故から守ろう!!

こどもの行動範囲が広がる夏休みシーズンは、思いがけない時間に思いがけないところからこどもが飛び出してくる可能性を想定して、安全運転を心がけましょう。

高齢者の運転相談ダイヤル

#8080

加齢や病気など運転に不安を感じたら
専用の運転相談ダイヤルまでご相談ください。



3

自転車安全利用の促進 ～ヘルメット着用で命を守る～

令和5年4月1日から**全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務**となりました。

自転車安全利用五則を守って安全運転を心がけましょう。

1. 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

自転車保険に必ず加入しましょう。

自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方は、約6割が頭部に致命傷を負っています。

ルールを守って
安全運転



4

全ての座席のシートベルトと チャイルドシートの正しい着用の徹底

後部座席もシートベルトを着用!!

チャイルドシートを正しく使用して
子どもたちを守ろう!!



CHECK

大分県の後部座席シートベルト着用率は一般道30.7% (全国平均42.9%) と全国を下回っています。(R4年JAF調査)

後部座席シートベルト
非着用時の
致死率



一般道
約**3.6**倍

高速道路
約**15.4**倍